

一般薬・サプリメントの使用について

○外用薬について

ステロイド外用薬（塗り薬）の中には、禁止物質である糖質コルチコイドあるいは蛋白同化薬（メチルテストステロンなどの男性ホルモン）を含んだ製品があります。

糖質コルチコイドは、塗り薬として経皮で使用される場合には禁止されていませんが、蛋白同化薬（男性ホルモン）は、経皮使用であっても使用が禁止されている物質です。そのため、蛋白同化薬（男性ホルモン）を含むステロイド外用薬の使用は、ドーピング防止規則違反となる可能性がありますので、注意が必要です。

○サプリメントの使用について

禁止物質を含むサプリメントはインターネット等で簡単に購入できますので、表示成分は十分に確認してください。しかし、サプリメントは表示成分を確認しただけでは、安心できません。サプリメントは食品に分類されるため、医薬品と異なり全ての物質名を表示する義務がありません。そのため、表示されていない禁止物質が含まれている可能性があります。

特に、以下の効能がうたわれているサプリメントについては、禁止物質が含まれている製品が確認されています。

| | 効能 | 含有禁止物質 |
|---|---------------|----------------|
| 1 | 筋肉増強、強壮 | 蛋白同化薬 |
| 2 | 減量、脂肪燃焼 | 興奮薬、利尿薬 |
| 3 | 美容、若返り | 成長ホルモン、胎盤由来成分 |
| 4 | 疲労・痛み軽減、抗炎症作用 | 糖質コルチコイド（全身使用） |

IOC の調査により、アメリカ、イギリス、オランダなどの国で販売されているサプリメントのうち、20%前後の製品から表示されていない禁止物質が検出されたと報告されています。サプリメントの使用を考える場合には、この危険性を理解して判断してください。ドーピングの意図はなくとも、薬やサプリメントの安易な使用により、ドーピング防止規則違反となる可能性があります。